

公益社団法人 朝倉市シルバー人材センター
令和4年(2022年)度事業計画

I 事業概要

我が国においては、人口減少、少子高齢化がますます進展する中、人生100年時代を迎えた今、誰もが生涯現役で活躍できる社会の実現が求められています。シルバー人材センターは地域の日常生活に密着した就労や人手不足分野など、会員へ就業機会を提供することにより高齢者の社会参加を後押しし、高齢者の生きがいの充実、健康の保持増進については、医療費の削減などに貢献しています。

一方、2020年初頭からの新型コロナウイルス感染症による新しい生活様式が求められて、その期間も早2年を超えました。今後は「ウィズコロナ」が生活に切っても切れない重要な部分を占めていきそうです。

さて、朝倉市における高齢者の状況は、令和4年2月末日現在で人口51,275人(令和2年8月より1,028人減少)に対し、65歳以上は18,162人(令和2年8月より95人増加)で、高齢化率は昨年より進み35.4%となりました。

その中で朝倉市シルバー人材センターの会員数は398人(男271、女127人、2月28日時点)と昨年度末からは僅かではありますが増加しています。しかし、平均年齢は73.6歳となり令和2年9月から0.4歳上昇しました。さらに改正高年齢者雇用安定法の施行により企業による70歳までの就業機会の確保が努力義務となったことにより、入会者の年齢が上昇することは容易に想像できます。

地域の高齢化が進むことにより個人・家庭からの受注は増加すると予想され、ますますシルバー人材センターへの期待が大きくなるものと思われます。

その期待に応え役割を果たすためには、第一に会員の拡大は最も重要な課題の一つです。会員数をコロナ前の水準に回復させる新たな目標を設定して、取り組んでまいります。第二に安全就業の徹底による事故の撲滅です。生きがい就労において怪我をするようなことがあってはなりません。「安全はすべてに優先する」ことの会員への浸透を更に図っていかねばなりません。

また、今年度から3年間の中期計画もスタートいたします。

地域の高齢化が進むなかでも、地域の活動や事業活動に高齢者の参加が欠かすことが出来なくなった現在、会員と役員及び事務局が一体となり、公益社団法人として多くの市民に信頼され、地域の中で高齢者が生き生きと活躍できる場として頼りにされるシルバー人材センターを目指します

Ⅱ 基本方針

センターが行う事業は、高齢者の臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業を提供し、その他の社会参加活動を推進することにより、高齢者の生きがいの充実と福祉の増進を図り、活力ある地域社会づくりに寄与することを目的に、次の事業を実施します。また、定款及び規程等に沿った適正な法人運営に努めます。

一 雇用によらない臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業機会の確保・提供事業、社会参加のための支援(公益目的事業)

1 就業開拓提供等事業

(1) 受託事業

高齢者に社会参加の機会と活力ある地域づくりに寄与するため、地域社会の日常生活に密着した高齢者にふさわしい仕事を、家庭、事業所、公共団体等から有償で引き受け、これを会員の能力や希望に応じて請負又は委任により提供し、仕事の内容と実績に応じて配分金を支払います。この事業を中心に、高齢者の就業を通じた社会参加による生きがいの創出と、福祉の増進並びに地域の活性化を図ります。

(2) 独自事業

高齢者の就業機会を広げるため、独自の創意と工夫により、臨時的かつ短期的な就業またはその他軽易な業務を創出する事業を実施し、高齢者の生きがいの充実と社会参加を促進し地域の活性化を図ります。

(3) 介護予防・日常生活支援総合事業

地域貢献や会員の就業促進を目的に、市の介護予防・日常生活支援総合事業の受託事業所として、要支援認定の高齢者等に対する介護予防・日常生活支援総合事業を実施します。

二 雇用による臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業機会の確保・提供事業(公益目的事業)

1 職業紹介事業

県連合会の職業紹介事業の事務所として、センター事務所内に連合会朝倉市実施事務所を置き、「臨時的かつ短期的な仕事又はその他の軽易な業務」に係る仕事の求人を受け付け、就業を希望する高齢者に対して必要な情報提供・相談・助言等を行い、有料の職業紹介事業を実施します。

2 労働者派遣事業

県連合会の労働者派遣事業の事務所として、センター事務所内に連合会朝倉市実施事務所を置き、「臨時的かつ短期的な仕事又はその他の軽易な業務」の就業の範囲において、派遣労働を希望する高齢者を対象に「労働者派遣事業の適正な運営の確保及び派遣労働者の保護等に関する法律」に基づき、労働者派遣事業を更に推進します。

三 高齢者の就業機会の確保や社会参加活動を発展・拡充するための普及啓発、情報提供、研修・講習、相談・助言、調査研究等(公益目的事業)

1 普及啓発事業

高齢者の就業機会の確保や社会参加活動の場・機会を提供するというシルバー人材センターの役割を果たすため、積極的に会員の拡大に取り組みます。

地域社会の信頼と理解を得たうえで、シルバー人材センターが持続的に活動できるよう、センター活動の基本的な理念や仕組み、そして現在の活動を広く正しく地域社会に浸透させるため、様々な普及啓発活動や情報提供を行います。

2 安全・適正就業推進事業

安全は、高齢者が就業等の活動を通じて社会参加をするうえで最も重要な課題です。「安全はすべてに優先する」の理念のもと、高齢者が自らの健康維持と安全確保を図りながら、センターから提供された仕事を安全かつ適正に遂行できるよう、安全意識の高揚と啓発活動を行います。

また、就業にあたっては「臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務」の範囲内で、請負、委任又は派遣就業など高齢者にふさわしい仕事の提供に努めるとともに、関係法令等を遵守した適正な就業を推進します。

同時に、継続するであろうコロナ禍に於いて会員が安心して就業できるよう感染防止対策を徹底し、新たな生活様式の定着の促進に努めます。

3 相談事業

地域社会の高齢者の就業及び社会参加活動を推進するため、随時、就業相談等に対応します。未就業会員についても就業希望に対応できるよう努めます。

また、シルバー人材センターへ入会を希望する地域の高齢者を対象とした入会説明会を毎月定時或いは随時に実施します。

4 研修・講習事業

高齢者に相応しい地域に密着した仕事ニーズに対して、就業に必要な技能や知識の習得や安全意識の向上を目的とした各種研修や講習会を積極的に行ないます。

Ⅲ 実施計画

一 雇用によらない臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業機会の確保・提供事業、社会参加のための支援(公益目的事業)

1 就業開拓提供等事業

(1) 受託事業(一般)

地域から発注された仕事の情報は可能な限り高齢者に周知し、高齢者の希望、能力等に応じて公平に就業機会の提供を行うとともに、出来るだけ多くの高齢者が就業機会を得られるように、ワークシェアリングに配慮します。

新たな就業機会を開拓し、幅広い分野で就業機会が得られるよう事業の拡大に努め未就業者ゼロを目指します。

① 令和4年度見込み

就業実人員	就業延人員	就業率	契約金額
280人	28,500人	70.9%	190,550千円

② 主な就業分野

- 【技術・技能分野】 剪定、襖・障子張り、大工(個人家庭)
- 【事務分野】 筆耕(宛名書き、賞状書き等)
- 【管理分野】 公園管理等、空き家・空き地安心サポート事業等
- 【折衝外交分野】 広報誌の仕分け・梱包、水道メーター検針
- 【一般作業分野】 草刈り、消毒、除草、清掃、農作業、屋内・外の軽作業
- 【サービス分野】 家事援助サービス、福祉支援サービス、困りごと支援事業
親孝行代行サービス事業

(2) 独自事業

高齢者の知識、経験、能力を活かし、独自の創意工夫により地域社会へ多種多様なサービスを提供するため次の事業を行います。

① 令和4年度見込み

就業実人員	就業延人員	就業率	契約金額
50人	1,400人	12.7%	5,300千円

② 実施事業

- 刃物研ぎ 各地域コミュニティを中心に包丁、鋏等の刃物研ぎ
- 甘木絞り 技術の伝承と作品販売及び後継者の育成
- シルバー農園 耕作放棄地を利用した菊芋の栽培と加工販売、銀杏の加工販売等
- 小物作り 女性委員会・女性会員による小物作りと販売

(3) 介護予防・日常生活支援総合事業

地域貢献や会員の就業促進を目的に、市の介護予防・日常生活支援総合事業の受託事業所として、要支援1・2及び事業対象者の認定を受けた在宅の高齢者の日常生活を支援し自立した日常生活を営むことができるよう、生活支援(訪問型サービスA)を行います。

令和4年度見込み

就業実人員	就業延人員	就業率	契約金額
35名	1,900人	8.9%	2,450千円

二 雇用による臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業機会の確保・提供事業(公益目的事業)

1 職業紹介事業

雇用を希望する高齢者に、臨時的かつ短期的又はその他の軽易な業務の範囲において就職を斡旋します。また、求人・求職の取り扱いについては、職業安定機関と連携し、雇用情報等の収集、情報交換を行います。

2 労働者派遣事業

地域社会における就業ニーズと高齢者が求める就業形態の多様化に応えるため臨時的かつ短期的又はその他の軽易な業務の範囲において労働者派遣事業を推進し、高齢者の就業機会を拡充・提供します。

労働者派遣事業に係る業務については、連合会と派遣労働者契約及び雇用契約について随時事業相談を行い、幅広い就業分野の開拓に努めます。

(1) 令和4年度 朝倉市事務所見込み

就業実人員	就業延人員	雇用就業率	契約金額
105人	8,500人	26.6%	57,000千円

(2) 主な就業分野

- ・運転業務(マイクロバス・図書館車(公共))
- ・施設管理業務(公共)
- ・工場内作業
- ・施設内清掃業務
- ・屋外清掃業務

三 高齢者の就業機会の確保や社会参加活動を発展・拡充するための普及啓発、情報提供、研修・講習、相談・助言等(公益目的事業)

1 普及啓発事業

(1) 会員拡大に向けた広報活動

- ① 広報誌「シルバーあさくら」を年2回発行し、市広報誌とともに市内全世帯に配布して、センターの活動状況の紹介や仕事及び会員の募集を行います。
- ② ホームページの有効活用に努め、仕事募集、会員募集を発信します。
- ③ 入会説明会を毎月2回(第1・第3木曜日、繁忙期は毎週)開催し、出張所においては随時に開催することも含め、入会希望者を入会へ結びつけるよう努めます。
- ④ 会員募集チラシ・就業会員募集チラシを積極的に配布し、求人誌掲載も活用しながら会員拡大に努めます。
- ⑤ 全国のシルバー組織(全シ協、県連合会、各拠点)では、コロナ禍で70万人を下回った会員数を一日でも早くコロナ前の水準に回復させることを喫緊のテーマとしましたので、朝倉市SCとしても目標数値を再設定しました。
会員募集チラシの増発、募集掲示板の活用、事務局だよりの活用、広報誌の発行等をとおして会員募集を積極的に行ないます。

会員拡大目標

令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
395名	410名	426名	443名

(2) 社会参加・ボランティア活動

春季と秋季において、市内公共施設等の清掃ボランティア活動を恒例化して清掃活動を実施します。

(3) 地域交流活動

- 一昨年以來、コロナ禍のなか開催が中止されていますが、開催された場合
- ① 市内開催の「あさくら祭り」には積極的に出店し、物品販売の事業活動をとおして、市民との交流を深め事業の周知に努めます。
 - ② RKBラジオまつりでの「シルバーフェスタ」には積極的に出店し、甘木伝統工芸「甘木絞り」の展示即売をとおして、広域にわたり朝倉市シルバー及び伝統工芸「甘木絞り」の周知に努めます。

2 安全・適正就業推進事業

(1) 安全就業対策

「安全はすべてに優先する」を合言葉に、傷害事故及び賠償事故ゼロを目標とし、会員が、提供された仕事を安全かつ適正に遂行できるよう、安全意識の高揚のため啓発活動を行います。

- 安全パトロールを実施し、安全重視の作業点検を強化します。
- 職群班ごとの会議を通じ、安全意識の向上に努めます。
- 安全就業促進大会を開催し、全会員の安全意識の向上を図ります。
- 県連合会「安全・適正就業対策委員会」に安全推進委員として加わり、県下センターの取り組みを参考にし、安全・適正就業を推進します。

(2) 感染防止対策の徹底と健康の確保

新型コロナウイルス感染症は高齢者ほど重篤化しやすいとされていることから、会員が安心して就業できるよう感染防止対策を徹底するとともに、コロナ禍における新たな生活様式の定着の促進や会員の健康の確保に努めます。

(3) 適正就業対策

就業にあたっては「臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務」の範囲内で、請負、委任又は派遣就業など高齢者にふさわしい仕事の提供に努めるとともに、関係法令等を遵守した適正な就業を推進します。

- 新規受注に対しては、就業環境や危険度等を確認し判断します。
- 就業形態により派遣契約を推進します。
- ローテーション就業及びワークシェアリング等の推進を図り、就業機会の均等化と就業率の向上に努めます。
- 職群班の会議等で適正就業の周知徹底に努めます。

3 相談事業

(1) 就業相談の実施

- 会員及び地域の高齢者を対象に、随時、就業相談に対応します。

(2) 入会説明会の開催

- 地域の高齢者を対象に、毎月2回(繁忙時は毎週)入会説明会を実施します。また、出張所では随時に入会の相談に対応します。

4 研修・講習事業

- 会員及び地域の高齢者を対象に、福岡県連合会と連携し剪定・草刈り等の技能向上、安全対策等の講習会を実施します。
- 会員及び地域の高齢者を対象に、朝倉市と連携し家事援助講習会を実施します
- 福岡県連合会、筑後ブロック協議会と連携し、事務局長会議・研修会、業務担当職員、会計担当職員の研修会には積極的に参加します。
- 安全・適正就業の意識向上を目的に福岡県連合会の安全活動に対策委員として参加し、拠点では安全就業促進大会を開催します。
- 地域懇談会開催時には適正就業ガイドラインの周知を図り、シルバー事業の趣旨・目的について理解を高められるよう努めます。

5 調査研究事業

- 会員拡大及び就業拡充を図るため、福岡県連合会、筑後ブロック協議会と連携し先進的な取り組みを行っている他センターの情報収集や視察を行い、センターの事業運営に活かします。